



普及センターだより

特集

今・農を支える女性が元気

山城地域では、農業従事者の53%が女性であり、女性農業者は農業生産のみならず、直売、農産加工、食農教育や起業活動等色々な場面での重要な担い手です。さらなる女性農業者のキャリアアップと能力発揮のために普及センターは支援します。



「女性農業者のための税務研修会を開催」

女性農業者を対象として、9月10日に京田辺市中央公民館で研修会を開催しました。

農業経営コンサルタントの篠田直明税理士を講師に迎え、「農業経営における将来設計に必要な税務の基礎知識」と題し、ライフステージ別に必

要な資金と農業経営の考え方および関連する所得税や贈与税、相続税等について講演をいただきました。

山城全域から出席した19名のなかには、これから経理や家計を担当する若い方もいて、真剣に学び質問も多く活発な研修会でした。

今後普及センターでは、参加者の意向も踏まえ女性を対象にした研修会を開催していきます。

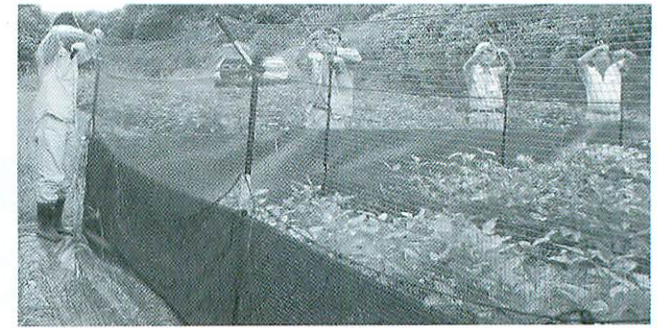
獣害対策実証ほ設置

最近、野生鳥獣による作物等の被害が増加しています。そこで、普及センターでは、安価でメンテナンスが容易で効果的な防護柵を検討するため、6月から南山城村高尾地区で実証ほを設置しました。

鹿、猪対策には、市販の防獣かえしネットを利用し、猿対策には、上部に有刺鉄線を架設しています。(図1)

経費は、今回の実証ほで幅1m当たり約1,125円でした。防護柵の中には枝豆を栽培しており9月現在では被害は有りません。引き続き11月まで防護効果を確認します。

獣害対策はソフト面での対策も大切で、特に猿に対しては地域からエサ場をなくし、猿に魅力のない集落、畑づくりと様々な対策を地域をあげて取り組みましょう。



▲防護柵の設置風景

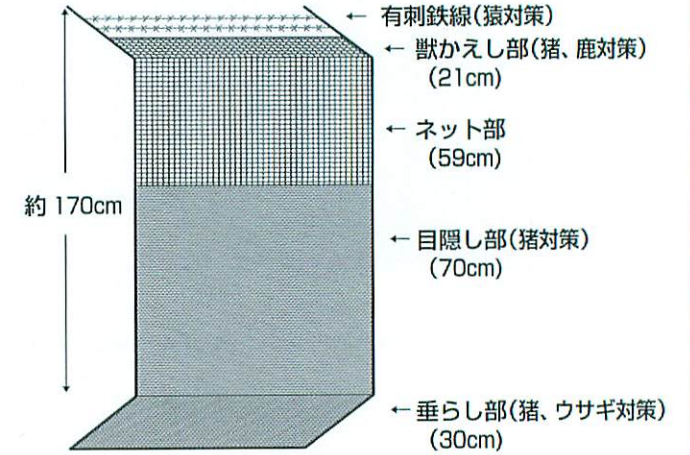


図1 今回設置した防護柵 (現場では、鹿除けの垂らし網を足している)

参考 今回かかった経費 5a (100m)

品目	規格・個数	単価等	金額
防獣かえしネットセット	50m×2	49,056円×2	98,112円
有刺鉄線	100m×2	4,095円×2	8,190円
園芸用支柱(有刺鉄線用)	90cm×20	58円×20	1,160円
その他(送料、道具等)			約5,000円
合計			112,462円 1,125円/m



高品質茶産地を大きくPR

～関西・全国茶品評会審査結果～

平成20年8月5日から7日にかけて開催された第61回関西茶品評会(開催地:高知県)において、山城地域から出品された茶が、かぶせ茶・玉露・てん茶の3部門で農林水産大臣賞を受賞するとともに、普通煎茶を合わせた4部門で産地賞を獲得しました。

また、8月26日から29日にかけて開催された第62回全国茶品評会(開催地:熊本県)においても、てん茶の部において農林水産大臣賞・産地賞を受賞し、高品質な宇治茶産地をあらためて大きくPRしました。入賞された皆様、おめでとうございます。

★関西茶品評会成績 (管内分、敬称略)

茶種	農林水産大臣賞	産地賞
	出品者名	市町村名
普通煎茶	——	南山城村
かぶせ茶	奥谷 輝夫(宇治田原町)	宇治田原町
玉露	京田辺玉露生産組合 出嶋 宏(京田辺市)	京田辺市
てん茶	辻 喜代治(宇治市)	宇治市

★全国茶品評会成績 (管内分、敬称略)

茶種	農林水産大臣賞	産地賞
	出品者名	市町村名
てん茶	小山 元治(宇治市)	宇治市



▲飾り巻き寿司

さば寿司郷土料理教室

「綴喜おふくろ伝承の会」(会員95名)は、生活研究グループ員で組織する農にかかわり、農を楽しむ、農の思いを伝えるための農家の女性グループです。

野菜の栽培・収穫や郷土料理の体験など、御希望にあわせて色々な出前講座を行っています。昨年度は2保育園と2小学校で、食育活動を始め、日帰りバスツアー参加者を対象に、お茶を味わう料理や鯖寿司づくりの体験教室を行い、好評を得ているところです。

オリジナルの出前講座紹介パンフレットを作成し、グループ員全員張り切って郷土食の伝承と地域農業のPRに頑張っています。

●やましろの美味しいもんは、わたしたちがつくっています!

～「農産加工品」表示研修会」&「山城地域加工組織情報交換会」～

山城地域には直売所が56ヵ所、農産加工所が27ヵ所あり加工活動・直売所運営では、女性の活躍が欠かせません。(H20.3月末、山城広域振興局調査から)

田辺総合庁舎で8月8日に開催した研修会には、加工組織と直売所の女性を中心に27組織46人が参加しました。

研修会では、産地表示の産地名、賞味期限の設定の考え方、漬物の計量表示の仕方などの適正表示について、事例に基づく詳細な内容について一層の理解を深めました。

また、初めて開催された加工組織情報交換会には、7組織9人が参加し、普及センターから提案の産地消費ギフト開発について意見交換をおこなうとともに各組織の加工活動が熱心に紹介されました。「他の組織の状況がわかり、商

品開発のアイデアやヒントが拾えた。つながりができた。このような情報交換会を随時開催してほしい。」との声が出されました。

女性の活躍と男性・地域とのスクラムで、加工・直売所事業を核にした農業振興・むらづくりなど地域の活性化が期待されます。



南山城村高尾の農林産物加工場では、南山城村農林産物直売所の会員有志のグループが地元産物を使った加工品を製造しています。グループは「さつき」女性3名と「希来里(きらり)」女性6名です。鮎の甘露煮やクッキー、パウンドケーキや豚まん、かきもちなど、グループ員の腕を生かした品々は、地元産加工品として直売所の人気商品です。グループのますますの活躍が期待されています。

技術紹介

冬期省エネ対策と留意点

燃油消費量を少しでも低減するために、すぐに活用できる技術を紹介します。

①中空二重構造被覆フィルム

育苗用トンネルやハウスの内張を二重フィルムにすると、中間にある空気層によって保温効果や高い断熱効果を持ち、燃油消費量をPOフィルムの70%に抑えることができます。

②VA菌根菌利用によるトマト苗の生育促進

播種時にバーミキュライトにVA菌根菌資材(「セラキンコン」)を種子1粒当たり1g施用して播種することにより、初期生育が促進されるので育苗期間を7日程度短縮することができます。

③ロックウール連結ブロックを利用した養液栽培トマトの効率的育苗

4cm角のロックウール連結ブロックを用い、1㎡当たり300～400本の育苗を行えます。この際に高濃度培養液(9.6dS/m)を用いることで小面積育苗でも徒長を防ぐことができ、健苗育苗が可能となります。この方法で、育苗における加温面積を慣行の7.5cm角ブロックに比べて約80%節減できます。

④炭酸ガス施用による生育促進

ハウスの保温のために換気設定温度を30℃程度に上げると、日中の炭酸ガス濃度の低下により光合成が低下します。そこで、炭酸ガスをイチゴ、バラ等では日の出前後から、トルコギキョウでは9時頃から、2～3時間を目途に施用することで生育を促進できます。

留意点など

- 換気設定温度を上げて換気回数を減らすとハウス内が過湿になり、灰色かび病、菌核病などが発生しやすいので、注意してください。
- 燃焼型の炭酸ガス施用機は3時間以上の運転により不完全燃焼を起こす危険があるので、連続運転できません。
- 炭酸ガス濃度を3,000ppm以上にするとガス障害をおこすことがあるので、注意してください。
- 炭酸ガス施用中に硫黄くん煙すると亜硫酸ガス障害をおこすことがあるので、硫黄くん煙と炭酸ガス施用の間に3時間以上あけてください。

● 技術の詳細については普及センターにご相談ください。